

研究機関：広島大学

研究課題名	小地域の住民の防災調査を活用した住民の共助に関する研究
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科地域・学校看護開発学 教授 川崎裕美
研究期間	2021年11月18日(倫理委員会承認後)～2025年10月1日
対象者	令和3年9月20日～令和3年10月1日に西大田で実施された調査に回答した住民
意義・目的	本研究は、住民の共助を啓発・活性化するための調査を活用し、住民の共助の認識を分析し、今後の地域の活性化、住民の共助を高める方法を検討することを目的とします。災害時の避難支援を含め、これからの共助を考えるためです。
方法	令和2年9月に西大田町で実施された「安心・安全な地域づくりアンケート調査」から得られた、個人を特定できる情報を含まないデータ(無記名アンケートの集計結果)を広島大学に送付し、共助の考え、災害時の状況などの関連性と構造について分析いたします。
試料・情報の提供機関	広島県世羅郡世羅町西大田自治センター
試料・情報の管理責任者	広島大学 教授 川崎裕美
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8553 広島市南区霞 1-2-3 Tel: 082-257-5395 医系科学研究科 地域・学校看護開発学 教授 川崎 裕美